<u>CentreCOM™RE2000Plus</u>



WindowsNT Version 4.0 NetWare Version 4.11J MS-DOS 7777

CentreCOM RE2000Plusシリーズイーサネットアダプター(RE2001Plus・RE2003Plus・ RE2005Plus)をご購入いただき、誠にありがとうございます。この文書は、「ユーザーズマ ニュアル CentreCOM RE2000Plusシリーズ」の内容を補足するもので、以下の内容が記載 されています。

1. Windows NT Ver. 4.0	2
2. NetWare 4.11J クライアント (MS-DOS)	13
3. NetWare 4.11J サーバー	16
4. 本文書に関するご注意	16

本文書は以下の仮定のもとに記述されています。

- [1] ディスクドライブ名については、フロッピーディスクドライブを A:、インストール先ドライブを C:、CD-ROM ドライブを E:と仮定 します。
- [2] Windows NT Ver.4.0 はご使用のコンピュータに既にインストー ルされているものとします。



1. Windows NT Ver. 4.0

Windows NT Ver. 4.0 にNDIS ドライバーをインストールする手順を説明します。ドライバーは、 「RE2000*Plus* SERIES ドライバーディスク」の「¥WINDOWS.NT」に置かれています。



Windows NTのハードウェア互換性リスト(Windows NTパッケージに同梱されています)に 挙げられていないパソコン機種で本ドライバーをご使用になる場合は、お客様の責任においてご 使用ください。それらのパソコン機種で本ドライバーをご使用になる場合は、ユーザーサポート の対象になりません。



ここに挙げた例は一例であり、お客様の使用するパソコンやネットワーク環境によって、手順や 表示画面が異なることがあります。予めご了承ください。



Windows NTのインストールを行ったあとで本アダプターをパソコンに取り付けてからドライ パーのインストールを行うことをおすすめします。Windows NT は Plug&Playをサポートして いないため、Windows NT とドライバーのインストールを同時に行うと、Windows NT のイン ストール中に本アダプターが使用するリソース(I/Oベースアドレス・インタラプト)が他の拡 張アダプターと重複するおそれがあり、重複の回避に手間取ることがあります。

(注) 本書では、Windows NT Workstationを用いて説明を行います。Windows NT Serverをご使用の場合 は画面の様子が本書に掲載しているものと若干異なる場合がありますが、インストールの手順はほぼ同 じです。

1.1 インストールの手順(概要)

本アダプターを使用するための手順は以下の通りです。

1 本アダプターをコンピュータに設置します。

設置の手順は「ユーザーズマニュアル」第3部をご覧ください。

2 本アダプターをイーサネットに接続します。

接続の手順は「ユーザーズマニュアル」第4部をご覧ください。

3 CFG2000.EXE を用いて I/O ベースアドレス・インタラプト (IRQ) の設定を行います。

Windows NT はPlug & Play をサポートしていないため、I/Oベースアドレス・インタラプトの値を ユーザーが設定しなければなりません。工場出荷時の値はI/Oベースアドレス = 0x300、インタラプ ト = 10 ですが、これらが他の拡張アダプターと重複している場合は別の値に設定し直す必要がありま す。ドライバーをインストールする前に値が重複していないかを確認し、重複している場合は空いてい る値を調べ、その値に設定し直して下さい。

本アダプターが使用できる値を確認します。

値を確認する手順は、次項「1.2 リソースの確認」をご覧ください。

1/〇ベースアドレス・インタラプトの値を必要に応じて設定します。

確認の結果、I/Oベースアドレス・インタラプトの変更が必要な場合は値を設定し直します。設定には 本アダプター付属の設定プログラム「CFG2000.EXE」をご使用下さい。CFG2000.EXEは、 「RE2000*Plus* SERIES ドライバーディスク」のルートに置かれています。

設定可能な値の範囲は「ユーザーズマニュアル」付録A「A.3 RE2000Plusシリーズ仕様」をご覧ください。「CFG2000.EXE」の使用方法については、ユーザーズマニュアル第5部をご覧ください。



CFG2000.EXEは MS-DOS の環境でご使用下さい。

Windows NT の「MS-DOS プロンプト」ウィンドウではご使用になれません。

4 ドライバーのインストールを行います。

本書「1.3 NDIS ドライバーのインストール」にしたがって、インストールを行ってください。

1.2 **リソースの確認**

本アダプターが使用するリソース(I/Oベースアドレス・インタラプト(= IRQ))の値を以下の手順にしたがって確認します。

2 A

🗷 B

図 C

 (1) 「スタート」 「プログラム」 「管理ツール (共通)」「Windows NT 診断プログラム」と 進み、「Windows NT 診断プログラム」を起動 します。



(2)「リソース」タブを選択します。最初に「IRQ(I)」の画面が表示されますので現在の設定(工場出荷時は10に設定されています)が既に使用されていないか調べます。値が重複している場合は他の値に設定する必要があるので空いている値を調べておきます。 設定可能な値の範囲は「ユーザーズマニュアル」付録A「A.3 RE2000Plusシリーズ仕様」をご覧ください。



(3) 次に、「I/Oポート(T)」ボタンをクリックして I/Oペースアドレスの画面を表示します。同様 にして値が重複しないか確認の上、必要なら 空いている値を調べておきます。 設定可能な値の範囲は「ユーザーズマニュア ル」付録A「A.3 RE2000Plusシリーズ仕様」 をご覧ください。

		HAL 1	2-24	富裕をいた
7112	7/0/12		52	1世25
0090-0	8042pt		0.	154
0064 - 0	18042prt		0	ABI
	of and		0	1SA
JICE-O.	VgsSavt		0	PCI
01 PO = 0	ant agai		0	156
0275-0	Serial		0	15A
0378 - 0	Parport.		0	154
0380-0.	VgsCove		0	PCI
0300 - 0.	riga.rd		0	PCI
0300-0.	Vascave		0	POL
0304 - 0.	FeVga		0	内部
.0 - 3060	FeWga		0	内部
0304 - 0.	FisVga		0	内舷
0304 - 0.	rups, rd		0	POL
0305-0.	PuVgs		0	内部
03DE - 0_	102		0	PCI
03F0 - 0	TODV .		0	18A +
03F7 - 0	Florate		0	ISA
0350.+.4	Carlos		.e	104
	The second	4.001/0.01		#141210

1.3 NDIS ドライバーのインストール

ここでは、「アダプター用ドライバーを含むネットワーク環境が全くインストールされていない」⁺¹場合の本 アダプター用ドライバーのインストール手順について説明します。また、<u>ここではWindows NT Setupが要</u> 求する問い合わせに対して、基本的にはデフォルトで答えると仮定しています。

図1

 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして ください。「マイコンピュータ」ウィンドウが表示さ れます。



 (2) 「マイコンピュータ」ウィンドウの「コントロールパ ネル」アイコンをダブルクリックしてください。「コ ントロールパネル」ウィンドウが表示されます。



(3)「コントロールパネル」ウィンドウの「ネットワーク」 アイコンをダブルクリックしてください。図3のダ イアログが表示されます⁺¹。「今すぐインストールし ますか?」の問いに対して、「はい(Y)」をクリック してください。



†1 「Windows NT ネットワークのインストール」で「まだネットワークに接続しない (D)」を選択したとき、 このダイアログが表示されます。

(4) 「ネットワークセットアップウィザード」ダイアログが表示されます。
 「ネットワークに接続(W):」にチェックマークを付け、「次へ(N)>」をクリックしてください。



図4

(5) 図5が表示されたら、「一覧から選択
 (S)...」をクリックしてください。

【後余間は】を切ったするとネックークアタフラの後来を開始します。	
検索開始の	
687-7787942	
	_
一個加小的關鍵的	2

図5

🛛 6

(6) 本アダプター用のドライバーを選択します。

CD-ROM からインストールする場合

「ネットワークアダプタの選択」ダイ アログで「Allied Telesis RE2000 Adapter」を選択し、「OK」をクリッ クしてください。

田思	ハートウェアに連合するネットワークファフラを刈ったして、「OK】を刈ったしてくた さい。このエオーキントのインストールディスクがある場合は、「ディスク使用」 を刈ったしてください。
+++	9 79 79 ED:
NY AIK NY AIK NY AIK	d Telesis LA 100-PCI-IT Adapter 4 di Telesis LA 183. A dapter di Telesis LA-PCI Adapter <u>5 en emps Flavolo Adapter</u> di Telesyn AT1 700 Ethernet, Adapter
By Alic	G Telesyn AT-2000 Series Putr 100 Ethernet Adapter
19 Alic	to release A Fizzou Series Pur 100 Ethernet Adapter

ドライバーディスク^{†1}からインストールする場合

図6(前ページ)の「ディスク使用(H)」ボタン をクリックしてください。

図7のダイアログが表示されますので、ディレ クトリとして「A:¥windows.nt」を入力し、「OK」 をクリックしてください。(ここでは、フロッ ピーディスクのドライブ名をA:と仮定します。)

「Allied Telesis RE2000 アダプタ」を選択し、「OK」 をクリックしてください。



図7

0.0	# 27%の回答表
	nートウェア製造元のディスタでサポートされている ソフトウェア を通知してくださ い。
	Alled Talenia RE2000 7977
	OK #+>24 ^43.050

(7) 「ネットワークセットアップウィザード」の「ネットワークアダプタ (A):」の「Allied Telesis RE2000 アダプタ」(または「Allied Telesis RE2000 Adapter」、以下同様)にチェックマークを付け、「次へ (N):」をクリックしてください。

[検索開始]を行ったするとネットワークフザン3の検索を開始。ます。
株常新聞(1)
2-17-5 79739(A)-
 Write Transmitter (2000) 77.73
一個有合種的意

(8) 使用するネットワークプロトコルにチェックマー クを付け、「次へ (N):」をクリックしてください。 お客様のネットワークでどのようなプロトコルが 使用されているかは、システム管理者にご相談く ださい。ここでは、「TCP/IP プロトコル」のみを チェックすると仮定します。

6	まっけーサー使用するまっけード 2012年後期の、てください、不明な場合は、このため管理者に任何してください。
	1918-7 72134(g) 第1 918-9528-8219 38 日本1948-86197599 至約1958年十 日本1948-85219728334
	一版和公園的創
	< (#449) 31~30> 1+344

図 10

図

^{†1} フロッピーディスクでの供給の場合、CD-ROMに含まれるドライバーよりも新しいものが提供されていることがあります。最新のドライバーは、バグフィクスや機能の改良などがほどこされています。最新のドライバーの入手方法はリリースノートの「最新ドライバソフトウェアの入手方法」をご覧ください。

(9) 使用するサービスにチェックマークを付け、 「次へ(N)>」をクリックしてください。お客様 のネットワークでどのようなサービスが使用 されているかは、システム管理者にご相談く ださい。



🕱 11

(10) メッセージを確認して、「次へ (N)>」をクリックしてください。



図 12

図13

図 14

(11) Windows NTのインストール元のディレク トリ「E:¥i386」を指定してください。ここ ではCD-ROMドライブのドライブ名をE:と 仮定します。

Windows NT	to8797	B
ø	しくつかの Windows NT ファイルを走しする必要がありま す。 ちトラッフは、次の場所でラッイルを検索します。ほかの場所 を検索させたい場合は、新しい場所を入力し、[統行]を 外ったてください。	続行 4%204
	EV1306	

(12) 続いて RE2000*Plus* の設定画面が表示されます。
 「I/Oベースアドレス」にCFG2000.EXEで設定した数値を入力してください。デフォルトは 300です。

Allied Telesis K.K. RE2000 アダフウ カート セットアッフ	×
I/O ベース アドレス	OK
300	キャンセル
	<u>∿↓7°(<u>H</u>)</u>

続いて「バスロケーション」ダイアログが表示 されます。「種類(T)」で「ISA」を選択し、「OK」 をクリックしてください。

Allied Telesis R	2000 アタブな バスロケーション ? 🗙
システム こ複 ネットワーク ア 号を選択し	数のハート'ウェア バスがあります。 アンす カードがインストールされているバスの 種類と番 てください。
種類(<u>T</u>):	ISA 🔽
番号(<u>N</u>):	0
	ОК + +>>セル

🛛 15

(13) コピーが始まります。



(14)「DHCPを使用するか?」を質問されます。ここでは、デフォルトである「いいえ (N)」をクリックす ると仮定します。

TOP/IP \$	Rei Part
	キャリークションにつけつアチーメージ派を測定する場合は、他がたこドアドレスを通信するようにてロソア 各種的することができます。不可な場合は、システム研想者に応い合わせてください、つけつアを活用し、ます100
	(20, 4g) (C, C, Co)

図 18

図 17

(15) (14)で「DHCPを使用しない」設定としたので、「TCP/IPのプロパティ」としてIPアドレスなどの値を設定しなければなりません。図18に入力例を示します。これらの値は、お客様の環境における値を入力してください。

書合は、わわーケ管田 ドックスに入力してくだ	5かできます。キットワークに DHOP サーバーかない 動動にプルスを聞い合わせて、そのフルルスを下 さい。
4779(E):	aaaaa minimiin
(1) Allied Telesis Ri	22000 7979
O DHOP #-A'-&	○ら IP 75-1/スを取得する(<u>○</u>)
○ DHCP サーハーさ - ● IP 가しスを指気	▶ら IP 外ルスを取得する(型) (する(型)
O DHOP サーハーオ ・ @ IP 가しえを指気 IP 7トしス():	ッらIP ガレスを取得する(2) (する(2)
C DHCP サーバーボ ・ ® IP 가しえを指分 IP 7トしえ(): サフキしえ():	vら IP 外 1.2次を取得する(2) 2する(2) 150 .87 .28 .109 255 .255 .255 0

(16) DNS (Domain Name System) の設定をします。 「DNS」のタブをクリックしてください。図19に 入力例を示します。ここでは、ホスト名として 「view」を仮定しています。



150 .87 .28 .109

LMHOSTS を取り込む()...

2 X

図 19

forest TOR/IP/07/11/74

75'7'8(P)

IP 71/2 DNS WINS 71/22 1-7127

[1] Alled Telesis RE2000 797方

75/19 WINS #-11-009:

他に対けWINS サーム'-(S):

27-7' (D(Q):

Windows インターネット ネーム サービス (WINS)ー

図 Windows 名前解決にDNS を使う(b)) 図 LMHOSTS 参照を行う(E)

(17) 続いて、「WINS (Windows Internet Name Service)アドレス」の設定を行います。右の画面 では、「Windows名前解決にDNSを使う (N)」を 仮定しました。 必要であれば、さらに「ルーティング」の設定を 行い、最後に「OK」をクリックしてください。こ れらの設定の詳細についてはシステム管理者にご 確認ください。

> 図20はWindows NT Workstationの場合の例 です。Windows NT Server をご使用の場合はさ らに「DHCPリレー」タブがあります。詳細はシ ステム管理者にご確認ください。

> > 20

(18)「次へ(N)」をクリックしてください。



(19) 「次へ (N)」をクリックしてください。



22

(20)「次へ (N)」をクリックしてください。 図 23 では、「ワークグループ (W)」を そのまま使用すると仮定します。

6	し、その名前を入力してくだきい。どちらを運搬すればよい いは入力する名前かわからない場合は、ネックージ管理制 てください。		
	24'3-98(2)	NIT	
	@ 7-97%-70g	WORKGROUP	
	□ 24~9780240 作成(8)		

23

(21)「完了」をクリックしてください。



(22)「はい(Y)」をクリックし、パソコンを 再起動してください。



1.4 本アダプターのドライバーを削除する

- (1) 「マイコンピュータ」 「コントロールパネル」 「ネットワーク」とたどって行き、「ネットワーク」 パネルの「アダプタ」タブをクリックしてください。
- (2) 「ネットワークアダプタ (N): 」で「Allied Telesis RE2000 アダプタ」を選択し、「削除 (R)」 ボタンをクリックしてください。

	/: use RE2000 78		
PALITATICS TON	1995 HE2000 74	7.2	
itter(a)	# F9(0)	7710 (#1/02)	WINSO D
1010日の1988())	with G	700 71087.	2.40QV
Alled Telesis RE	2000 79'7'9		

ネットワークアダプターを削除しても、そのアダプターにバインドしていたプロトコルやサービスは削除されません (一部の設定値、例えばTCP/IPにおける IP アドレスなどは削除されます)。したがって、 アダプターを再インストールすれば、再びそれらのプロトコル、サービスなどを使用できます。

2. NetWare 4.11J クライアント (MS-DOS)

NetWare 4.11Jの MS-DOS、Windows 3.1 クライアントのインストールにおける要点を説明します。イン ストール手順の詳細は、NetWare 4.11Jのマニュアルをご覧ください。

[注] インストールでは、「クライアントフロッピーディスク」を使用すると仮定します (CD-ROM から直接 インストールすることもできます)。「クライアントフロッピーディスク」は、NetWareのCD-ROMの「INSTALL」コマンドで作成できます。

準備と確認

1 本アダプターをコンピュータに設置します。

設置の手順は「ユーザーズマニュアル」第3部をご覧ください。

2 本アダプターをイーサネットに接続します。

接続の手順は「ユーザーズマニュアル」第4部をご覧ください。

3 本アダプターが使用するリソース (I/Oベースアドレス・インタラプト (IRQ))の値は他の拡張アダプターと重複しないように手動で設定してください。

設定可能な値の範囲は「ユーザーズマニュアル」付録A「A.3 RE2000Plusシリーズ仕様」をご覧く ださい。

ドライバーのインストール手順

 「NetWare Client for DOS and MS Windows Disk 1」をフロッピーディスクドライブに入れ、下記の コマンドを実行してください。

 $\mathbb{A}\!:\!\mathsf{\mathsf{¥>INSTALL}}$

- (2) 表示される質問に対して、メニューの番号を入力してください。質問項目は、以下の3点です。・お使いのコンピュータの選択
 - ・インストールするクライアントの選択
 - ・時間に関する環境変数の設定

- (3) NetWareのインストーラが表示するメッセージにしたがい、表示されている項目1.、2.、3.、4.の問い を決定してください。
- (4)「5. ネットワークボードのドライバーを選択してください」を実行すると、「ドライバーディスクの挿入」を促す画面が表示されます。フロッピーディスクをRE2000Plus SERIESドライバーディスクに入れ替え、下記のディレクトリ名を入力してリターンキーを押してください。

A:¥>**NW411**

- (5) 「CentreCOM RE2000」を選択し、リターンキーを押してください。
- (6) 「CentreCOM RE2000の設定」という画面が表示されます。以下の項目の設定が終了したら ESC キー を押し、この画面を終了してください。

Media Frame Type(S) ご使用になるフレームタイプを選択してください。

- (7) 以後、インストールプログラムが表示するメッセージに従って操作してください。
- (8) インストールが終了し、DOS プロンプトが表示されたら、リセットスイッチを押してパソコンを再起動してください。

インストール結果

インストールが終了すると、NetWare クライアントの動作に必要なファイルやドライバー「RE2000.COM」 がコピーされ、NET.CFG、STARTNET.BATが作成されます。NetWareのインストーラは、AUTOEXEC.BAT に「@CALL A:¥NWCLIENT ¥STARTNET」、PATHに「A:¥NWCLIENT」、時間に関する環境変数「SET TZ=JST-9」を追加します(ここではフロッピーディスクドライブ名をA:と仮定します)。

NetWare クライアントのインストーラに対して、デフォルトの項目を選択したときのNET.CFG、 STARTNET.BAT を示します。

NET.CFG

Link Driver RE2000
PORT 300
FRAME Ethernet_802.2
NetWare DOS Requester
FIRST NETWORK DRIVE = F
NETWARE PROTOCOL = NDS BIND
SHORT MACHINE TYPE = DOSV

STARTNET.BAT

下記に例を挙げます。

SET NWLANGUAGE=NIHONGO A:¥NWCLIENT¥LSL.COM A:¥NWCLIENT¥RE2000.COM A:¥NWCLIENT¥IPXODI.COM A:¥NWCLIENT¥VLM.EXE

手作業による NET.CFG の編集について

NetWare 3.11J や当社の CentreNET PC/TCP との共存環境の構築を行う場合は、「ユーザーズマニュアル」 「6.3.6 NetWare 4.1J / 3.12J と 3.11J の共存環境」をご覧ください。これらの記載内容は、NetWare 4.11J に対しても適用できます。

3. NetWare 4.11J サーバー

NetWare 4.11J サーバーのインストール手順は、4.1J サーバーの手順とほぼ同様です。「ユーザーズマニュ アル」の「6.4.1 NetWare 4.1J サーバ の インストール」をご覧ください。ここでは、注意すべき点につ いてのみ説明します。

項目「**ドライバーのロード」**は4.11Jでは項目「**追加ドライバーの選択**」となっています。 ディレクトリは以下のようになります。ここでは、フロッピードライブを A:と仮定します。

A:¥>NETWARE.386¥411

4. 本文書に関するご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有 しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますの でご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更、改良することがありますのでご了承 ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了 承ください。

(C) 1997 アライドテレシス株式会社

Microsoft、Windows、MS-DOSは米国 Microsoft Corporation の登録商標です。 Novell、NetWare は、米国 Novell, Inc. の登録商標です。 この文書に掲載されているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

1997年03月 Ver.1.0 pl 0 1st release